

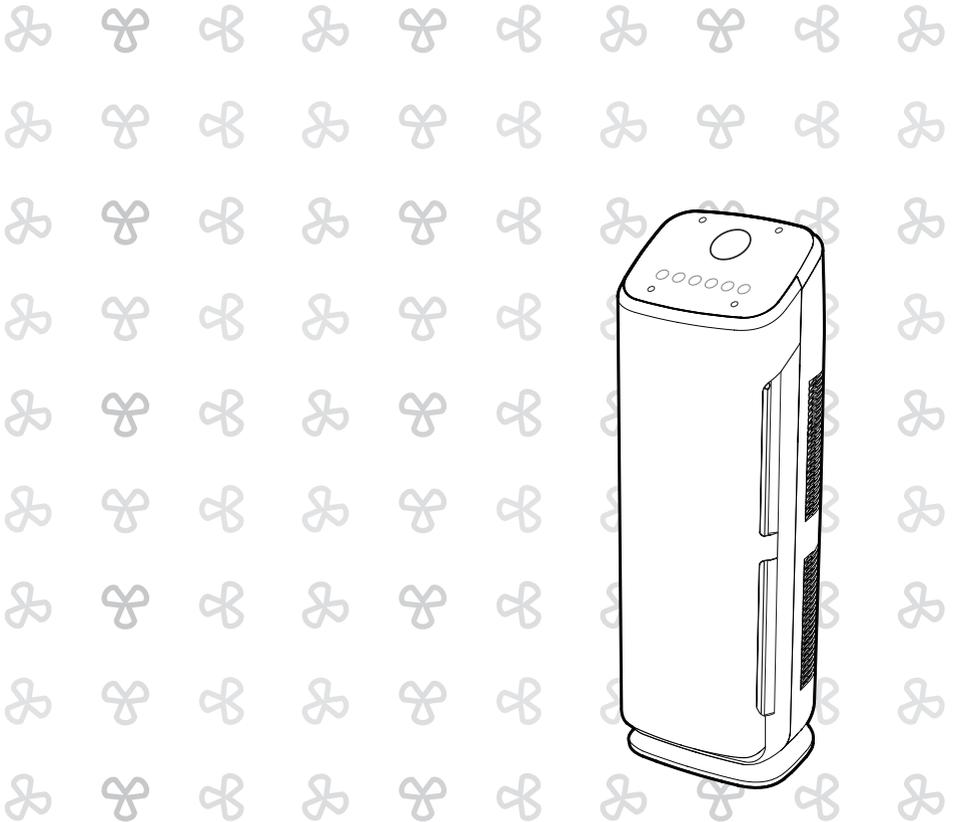


COWAY LOVES THE PLANET
This paper can be recycled.

COWAY

空気清浄機 AP-1216L

- 本製品は日本国内専用です。電圧や周波数の異なる国・地域では使用できません。
- お客様の安全と正しいご使用のために、この取扱説明書をよくお読みになり、大切に保管してください。
- 保証書は、この取扱説明書に付属しています。



特長



優れた空気清浄性能

0.3 μm の微細ホコリ、花粉、タバコの煙など、目に見えない浮遊微小粒子を99.97%集じんする高性能HEPAフィルターを装着。スリムなボディで高い空気浄化能力を発揮します。



空気質モニターと自動運転

ホコリセンサーが室内空気の汚れ状態を見張り、LEDランプに3段階の色で表示します。また、汚れ状態に合わせて風量を自動調整する、自動運転機能を搭載しています。



フィルター交換お知らせ

集じんフィルターと脱臭フィルターそれぞれの交換時期を表示ランプでお知らせします。



オフタイマー

運転を自動停止するまでの時間を設定できます。

目次

はじめに

安全上のご注意.....	2
各部の名前.....	4
空気清浄フィルターシステム.....	6

お手入れ

本体のお手入れ.....	10
フィルターの交換.....	12

使い方

ご使用前の準備.....	7
- フィルターの取り付け方法.....	7
運転の仕方.....	8
ホコリセンサーの感度調整.....	9

その他

サービスセンターに連絡する前に...13	13
仕様.....	14
製品保証書.....	18

安全上のご注意

お客様の安全のための内容です。必ずお守りください。

お客様の安全と事故防止のため、
注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。

誤った使い方で生じる内容を次のように区分して説明しています。

⚠ 警告:「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。

⚠ 注意:「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

⚠ 警告

- ・ 定格電圧(AC100V)以外では使わない。日本以外では使わない。
感電・火災の原因
- ・ 水につけたり、水をかけたりしない。部品に水が掛かった場合は、ただちに運転を停止し、必ず専門修理技術者に点検を依頼する。
感電・ショート・発火の原因
- ・ 電源コードを引っ張ったり、濡れた手で電源プラグに触れない。
感電・火災の原因
- ・ 電源コードが濡れている場合には、コンセントから電源プラグを抜き、完全に乾かしてから使用する。
感電・火災の原因
- ・ 異常な音、ニオイ、または煙が発生したときには、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店、またはサービスセンターに連絡する。
感電・火災の原因
- ・ お手入れや部品交換、点検、修理を行うときには、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。
感電・けがの原因
- ・ タコ足配線はしない。専用のコンセントを使用する。
感電・火災の原因
- ・ 電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときには、製品を使わない。お求めの販売店、またはサービスセンターに修理を依頼する。
感電・火災・ショートの原因
- ・ 電源コードを無理に曲げる・ひねる・つまむなどしない。
感電・火災の原因
- ・ 電源コードは熱源に近づけない。
感電・火災の原因
- ・ 改造はしない。また、修理技術者以外は分解・修理をしない。
感電・火災・けがの原因
- ・ 油・ 그리스・ちり粒子などが存在する工業環境や工場では使用しない。
感電・火災・けがの原因
- ・ 浴室など湿度の高い場所、水のかかる場所で使わない。
感電・火災・故障の原因

安全上のご注意

▲ 注意

- お子様や、体の不自由な方、使用経験のない方は一人での製品の使用はしない。このような方が製品を使用する場合には、安全に責任を負う方が製品の使用に関する説明を行う。
- 包装用のポリ袋でお子様が遊ばないようにする。
- メーカー推奨以外のフィルターや部品は使用しない。
- 吹出口や吸込口に物や指を入れない。
- 使用済みのフィルターは、再利用しない。
性能低下・故障の原因
- 吹出口や吸込口をふさがない。
性能低下の原因
- 壁や家具、カーテンなどから約20 cm離して設置し、本体の上方は30～60 cm空ける。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因
- 電源コードをカーペットの下に配線したり、ラグで覆ったりしない。
- フィルターはホコリがたまり過ぎないように、目安の周期でお掃除または交換する。
- 直射日光の当たる場所に設置しない。
- 窓の近く、エアコンや暖房器具の風が直接当たるところに置かない。
- 堅くて平坦な場所に設置する。
- 本体と電源コードを、ぶつけたり踏んだりしないような場所に置く。
- 電源を入れる際は、操作部に触れない。
キー入力による誤動作の原因
- 加湿器などから発生する水蒸気が当たるところで使ったり、直接水蒸気を吸い込ませたりしない。
- 燃焼器具と一緒に使うときには、こまめに窓を開け、換気をする。
- 可燃性ガス・火のついたタバコ・線香などに近づけない。
発火の原因
- 洗剤、塗料用シンナー、その他の家庭用溶媒で拭いたり、殺虫剤をかけたりしない。
ひび割れ・感電・火災の原因
- 本体を押ししたり、本体に寄りかかったりしない。
けが・故障の原因

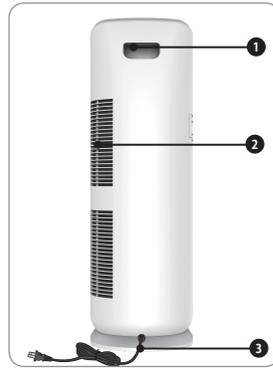
この取扱説明書は大切に保管してください。

各部の名前

前面 / 背面



- ① 表示/操作部
- ② 空気質モニターランプ
- ③ ホコリセンサー
- ④ フロントカバー

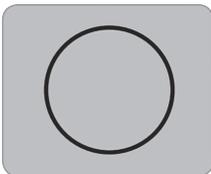


- ① 取っ手
- ② 吹出口
- ③ 電源コード

表示/操作部



空気質モニターランプ



- 良い:青
- やや悪い:紫
- 悪い:赤

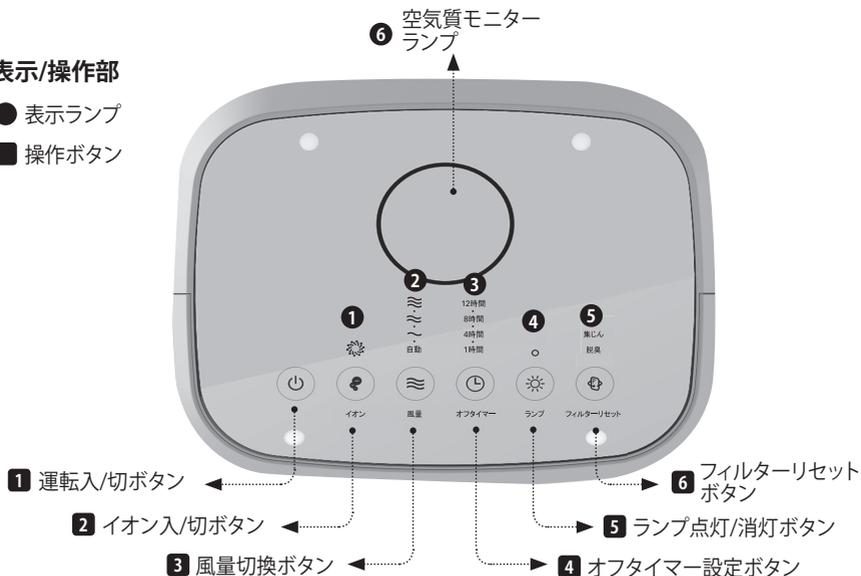
- 室内空気の汚れレベルは本体の上部にある丸いランプに3段階の色で表示します。

各部の名前

表示/操作部

● 表示ランプ

■ 操作ボタン



1 運転入/切ボタン

運転を開始/停止します。

- 運転を停止するには、ボタンを2~3秒間長押ししてください。

3 風量切換ボタン

運転モードや風量を切り替えます。押すたびに、「自動」→「弱」→「中」→「強」の順に切り換わります。

5 ランプ点灯/消灯ボタン

表示ランプがまぶしいときは消灯することができます。押したびに点灯/消灯が切り換わります。

1 イオン発生表示ランプ

イオン発生を点灯でお知らせします。

3 オフタイマー表示ランプ

オフタイマーを設定すると、設定した時間(1時間/4時間/8時間/16時間)のランプが点灯します。

5 フィルター交換お知らせランプ

フィルター交換時期になると点灯でお知らせします。

2 イオン入/切ボタン

イオン発生ユニットのオン/オフを切り替えます。

4 オフタイマー設定ボタン

設定時間後に自動で運転が止まるようにします。押すたびに、「1時間」→「4時間」→「8時間」→「16時間」の順に設定時間を選択できます。解除したいときは、ランプが消灯するまで押します。

6 フィルターリセットボタン

フィルター交換お知らせランプが点灯したら、該当するフィルターを交換し、このボタンを押してフィルター寿命をリセットします。

2 風量表示ランプ

現在運転中の風量をお知らせします。

4 ランプ点灯/消灯表示ランプ

表示ランプの点灯/消灯状態を表示します。

6 空気質モニターランプ

室内空気の汚れレベルを表示します。

空気清浄フィルターシステム



プレフィルター

比較的大きなホコリやカビ、髪の毛、ペットの毛などを取り除きます。

脱臭フィルター

お部屋の気になるニオイや有害ガスを除去します。

集じんフィルター (抗ウイルスHEPAフィルター)

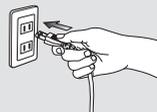
0.3 μm の微細ホコリ、花粉、タバコの煙など、目に見えない浮遊微小粒子を99.97%除去します。

また、捕捉した有害ウイルスや菌類、アレル物質の活動を99.9%抑制する抗菌素材ですので、より安心して使っていただけます。

ご使用前の準備

ご使用前に必ずご確認ください!

⚠ 本製品は必ず交流100V 50 Hz/60 Hz でご使用ください。



フィルターの取り付け方法

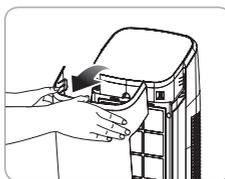


ヒント

- 必ずフィルターをポリ袋から取り出してから取り付けてください。
 - 本製品は室内環境において使用することを想定しています。屋内でのみお使いください。
 - ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - フィルター取り付けの際、フィルターの「前面」をご確認ください。
- ▶ フィルター取り付け手順: 集じんフィルター → 脱臭フィルター → プレフィルター

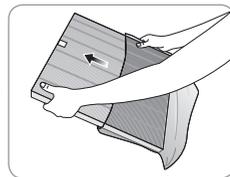
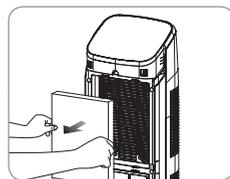
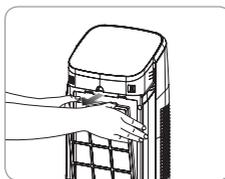
1. フロントカバーを外します。

- フロントカバーの上部を手前に引いて取り外してください。



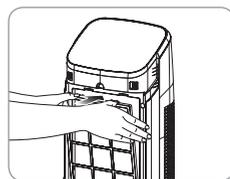
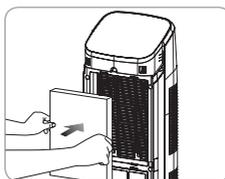
2. フィルターをポリ袋から取り出します。

- フィルターを順番に本体から取り出し、脱臭フィルターと集じんフィルターをポリ袋から取り出します。



3. フィルタとフロントカバーを本体に取り付けます: 集じんフィルター → 脱臭フィルター → プレフィルター → フロントカバー

- プレフィルターを取り付ける際は、必ずフックを押してしっかりと取り付けてください。



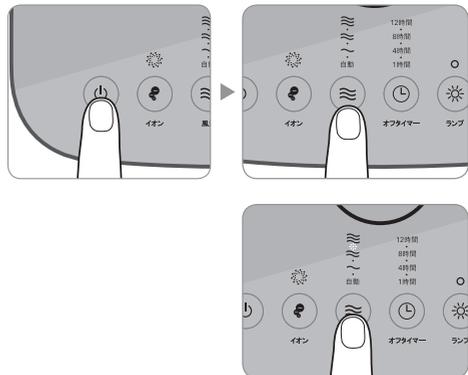
運転の仕方

-  - 運転を開始する前に、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ヒント - 電源を入れると、基本的に自動モードで運転を始めます。

手動/自動モード

運転入/切ボタンを押して電源を入れ、風量切換ボタンを押してお好みの運転モードや風量を選択します。

自動 → 弱 → 中 → 強



▶ 自動モード

ホコリセンサーがお部屋のホコリレベルを見張り、風量を自動的に切り変えて運転します。通常の使用条件で便利に使える運転モードです。

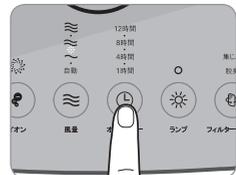
▶ 手動モード

風量を「弱」、「中」、「強」に手動設定すると、空気質に関係なく設定した風量で連続運転します。

オフタイマーの設定/解除

一定時間後に自動で運転が止まるように設定できます。設定したい時間のランプが点灯するまでボタンを押します。

- オフタイマーを解除するには、表示ランプが消灯するまでボタンを繰り返し押します。
- 1時間 → 4時間 → 8時間 → 12時間 → オフタイマー解除



ホコリセンサーの感度調整

工場出荷時のホコリセンサーの感度は「標準」に設定されています。汚れレベルが高い状態で空気清浄機を2時間以上運転しても空気質モニターランプが「悪い」(赤)のまま変わらなかったり、空気質が悪くなっても空気質モニターランプが1時間以上「良い」(青)のままなら、次の方法でセンサー感度を調整することができます。

1. 運転中に、風量切換ボタンとイオン入/切ボタンを同時に2秒間押しします。



2. 風量表示ランプが約1秒間隔で点滅し、「ピー」音が鳴ります。



3. 風量切換ボタンを押して、お好みのセンサー感度に調整します。風量切換表示ランプが点滅し、現在選択しているセンサー感度を表示します。

風量「弱」	風量「中」	風量「強」
感度高い(敏感)	感度標準	感度低い(鈍感)



4. 風量切換ボタンとイオン入/切ボタンを同時に2秒間押しすと、選択したセンサー感度が入力され、設定が完了します。
 - センサー感度を選択してから10秒間ボタン入力がない場合も、選択したセンサー感度が自動入力されます。



本体のお手入れ

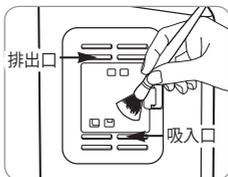


ヒント

- お手入れの前に必ず電源プラグを抜いてください。
- 有機溶剤（ソルベント、シンナーなど）、漂白剤、塩素や研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。

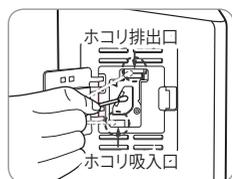
ホコリセンサーのお手入れ (お手入れの目安:約2ヶ月に1回)

1. 本体の側面にあるホコリセンサーカバーの吸入口と排出口を柔らかいブラシまたは掃除機で掃除します。



2. ホコリセンサーカバーを開け、レンズ、ホコリ吸入口とホコリ排出口を乾いた綿棒でふきます。ホコリが附着している場合は、綿棒に水を少しつけてふき取り、乾いた綿棒で再度ふいて水分を完全に乾燥させてください。

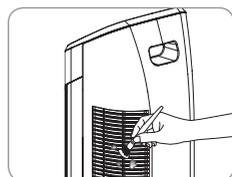
- お手入れを定期的に行わない場合、ホコリセンサーの性能低下の原因となります。
- 清掃周期は使用条件によって異なります。ホコリの多い環境では、より頻繁にお手入れしてください。



空気吸入口と吹出口のお手入れ (お手入れの目安:約2ヶ月に1回)

柔らかいブラシで吸入口と吹出口を掃除します。

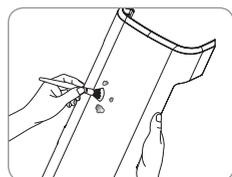
- ホコリが本体の内側に落ちないように注意してください。



フロントカバーのお手入れ

本体からフロントカバーを取り外し、乾いた柔らかい布やブラシなどで表面についているホコリをふき取ってください。

- 汚れがひどい場合は、水を少し含ませた布で拭いてください（研磨剤使用禁止）。



本体表面のお手入れ (お手入れの目安:約2~4週間に1回)

乾いた柔らかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、水を少し含ませた布で拭いてください（研磨剤使用禁止）。



本体のお手入れ

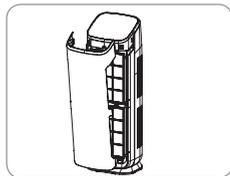


ヒント

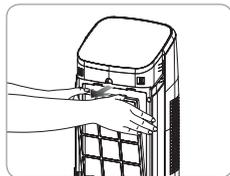
- フィルターをお手入れする前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- プレフィルターは、ホコリを掃除機で吸い込んだり水で洗い流すことで繰り返し使っていただけます。
- プレフィルターを長時間お手入れしない場合、性能低下の原因となります。
- 脱臭フィルターと集じんフィルターは再利用できません。絶対に水洗いしないでください。

プレフィルターお手入れ(お手入れの目安:約2~4週間に1回)

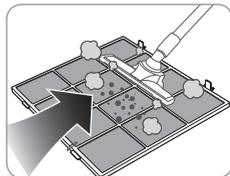
1. フロントカバーの上部を手前に引いて取り外してください。



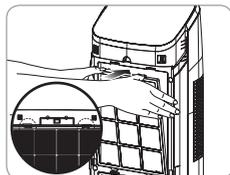
2. プレフィルター上部のフックをつまみながら、手前に引いて取り外してください。
 - ホコリが落ちないように気をつけて取り外してください。



3. プレフィルターに付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。掃除機でホコリが充分に取れない場合は、水でそっと流してください。



4. 水気を完全に乾かしたプレフィルターを取り付け、フロントカバーを閉じてください。
 - プレフィルターを取り付ける際は、下部のツメを挿入し、上部のフックでしっかりと固定してください。



フィルターの交換



ヒント

- 7ページのフィルター取り付け方法をご参照のうえ、フィルターを交換してください。
- フィルターを取り付ける際、「前面」を必ず確認してください。
- フィルターは必ず純正のものを使用してください。純正でないフィルターを使用する場合、メーカーや販売店は性能を保証できません。
- フィルター交換の前に、必ず電源プラグを抜いてください。

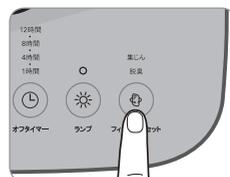
フィルターのお手入れ/交換の目安

フィルター	お手入れ/交換の目安	お手入れ/交換
プレフィルター	約2~4週間に1回	お手入れ
脱臭フィルター	約6ヶ月に1回	交換
集じんフィルター (HEPAフィルター)	約1年に1回	交換

- 「強」風量で1日8時間運転する場合の目安です。
- フィルターお手入れ/交換の目安は推奨周期を記載したものであり、使用環境や使い方によって異なる場合があります。

フィルター交換周期のリセット

1. フィルター交換の目安時期になると、フィルター交換表示ランプが点滅します。
「集じん」ランプ点滅:集じんフィルター(HEPAフィルター)の交換が必要です。
「脱臭」ランプ点滅:脱臭フィルターの交換が必要です。
*フィルター交換表示ランプが点滅しているときは、空気質モニターランプは点灯しません。
2. フィルターを交換した後は、必ずフィルターリセットボタンを2秒間押してください。



フィルター交換周期の強制リセット

フィルター交換の目安に達して交換表示ランプが点滅する前にフィルターを交換した場合は、フィルター交換周期を強制的に初期設定に戻してください。

1. フィルターセットボタンを2秒間長押しすると、強制リセットモードに入ります。
2. フィルターリセットボタンを押して、強制リセットしたいフィルターを選択してください。
1回押し:「脱臭」ランプ (脱臭フィルター)
2回押し:集じんランプ (集じんフィルター)
3. リセットするフィルターを選択したら、フィルターリセットボタンを2秒間長押ししてください。本体にメモリされていた積算時間が消去され、フィルター寿命がリセットされます。
 - 強制リセットモードで5秒間入力がないと、リセットモードは解除されます。

サービスセンターに連絡する前に

お問い合わせの前に、まずは次の内容をご確認ください。

問題が解決しない場合は、お求めの販売店のサービスセンター、またはメンテナンス契約店にご連絡ください。

現象	ご確認ください	解決方法
吹出口から空気が出ない。	• 電源プラグがつかっていますか？	電源プラグをACコンセント(100V~50Hz/60 Hz)に差し込んでください。
	• すべての表示ランプが消灯状態ではありませんか？	運転ボタンを押して製品をオンにした後、必要な機能を選択してください。
	• 停電ではありませんか？	電源が回復するまで待ってから、製品を使用してください。
	• フロントカバーが開いていませんか？	フロントカバーをしっかりと閉じてください。
空気質が変わっても風量が自動切換しない。	• 風量を手動設定していませんか？	お好みの運転モードに変更してください。
風量が大幅に弱くなった。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の目安をご確認のうえ、フィルターのお手入れや交換をしてください。 * レンタルでご使用中の場合は、メンテナンス契約店にご連絡ください。
吹出口から悪臭がする。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の目安をご確認のうえ、フィルターのお手入れや交換をしてください。 * レンタルでご使用中の場合は、メンテナンス契約店にご連絡ください。
空気質モニターの色が変わらない。	• ホコリセンサーレンズ部にホコリがたまっていますか？	ホコリセンサーレンズ部を清掃してください(P.10参照)。
	• 空気質が「悪い」(モニターランプ色:赤)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「低い(鈍感)」または「標準」に調整してください(P.9参照)。
	• 空気質が「良い」(モニターランプ色:青)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「高い(敏感)」または「標準」に調整してください(P.9参照)。
他の機能上の問題が検出されている場合。	• 問題の現象をご確認の上、必ず電源プラグを抜き、サービスセンターまたはメンテナンス契約店にお問い合わせください。	

仕様

製品名	空気清浄機
モデル	AP-1216L
適用床面積(目安)*	47m ² (約28畳)
フィルター	プレフィルター(マイクロメッシュ、洗浄可能) 脱臭フィルター 集じんフィルター(抗ウィルスHEPA)
定格電圧	100V~ 50Hz / 60Hz 共用
最大風量	7.3m ³ /分
運転音	~50dB
定格消費電力	55W
質量	約6.5kg
外形寸法	幅275 x 奥行270 x 高さ836 (mm)

* 適用床面積/最大風量/運転音は、風量「強」で運転したときの性能データです。

* 適用床面積は、日本電気工業会規格(JEM1467)で定められた試験方法により算出しており、自然換気回数1(1回/時間)の条件において、粉じん濃度1.25mg/m³の空気の汚れを30分でビル衛生管理法に定める0.15mg/m³まで清浄できる部屋の大きさ(高さは2.4メートル)を定めたものです。

* 性能向上のために仕様は予告なしに若干変更される場合があります。

メモ

メモ

そ
の
他

メモ

製品保証書

製品名	COWAY空気清浄機 AP-1216L	保証期間
SER. NO		1年
購入日	年 月 日	
保証期間	年 月 日	
住所		
名前		Tel

1. 正常な使用中、製品の製造上の欠陥により故障した場合、保証期間内に限り無償でアフターサービスを行います。
2. 故障した場合は当社にご連絡ください。
3. 次の場合は保証期間中でも有料になります。
 - 使用上の不注意や不当な修理及び改造による故障
 - 取扱説明書に明示された事項の不履行による故障
4. 保証期間経過後の修理：当社のアフターサービスセンターが法定年数の間、部品を保有しておりますので有料修理が可能です。
5. 修理が必要な時は、必ずこの保証書を提示してください。
6. 本保証書は日本国内に限って適用されます。(This warranty is valid only in Japan)
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品の保証に関して

1. 必ず購入日、保証期間などの記入をお確かめの上、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
2. 保証期間であっても有料サービスになることもございます。下記のような場合はサービス料（修理代+部品代+出張費）をいただいてから修理いたします。

有料サービス

- 使用者の取り扱いの不注意 ● フィルターなど消耗品交換の場合
- 当社のアフターサービス員でない者が修理し、故障した場合
- 天災(火災、地震、水害など)により、故障した場合
- 使用者が勝手に内部を改造し、故障した場合
- 設置後、使用中の落下(使用者の過失)などにより、故障した場合

〈お問い合わせ・資料請求先〉

 0120-055-939

〈アフターサービス〉

 0800-123-4132

株式会社ジャスト

330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-463



Just
www.just-water.jp



アフターサービス:0800-123-4132 お問い合わせ:0120-055-939

ホームページアドレス:<http://www.just-water.jp>

製品使用中故障によってサービスが必要な場合にはご連絡ください。
いつも親切で正確なサービスを早急に提供させていただきます。

- コーウェイのフィルターおよび部品ではないものをご使用した場合に発生する問題については責任を負いかねます。
- 製品の性能改善のために、事前予告なしに若干の規格変動がある場合があります。